

1 中期学校経営方針

(1) 学校経営中期取組目標

学校経営中期取組目標	
<p>○家庭や地域と連携しながら、子どもが自信をもって活動している活気あふれる学校をつくります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力の定着と学力向上や課題解決学習に向けて、チーム力で授業改善と指導力の向上に努めます。 ・子どもの自己肯定感を高めるために、一人ひとりに寄り添った支援を行っていきます。 ・健康な体づくりや体力向上をめざして、運動や食教育を計画的に実践していきます。 ・中学校、幼稚園、保育園、異学年との交流を積極的に行い、豊かな心の育成と滑らかな接続に努めます。 	

(2) 「豊かな心の育成」に向けた重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
豊かな心	・教育活動全体を通して、自他のよさや違いに気づき、互いを尊重する気持ちや態度を育む。	①異学年交流、ふれあい給食、幼保中との交流、地域行事への参加などを通して、人とのかかわりを重視し、自尊心の向上を図る。 ②落ち着いて学校生活が送れるように周りの人のことを考えて行動できるように、道徳の授業、人権週間での中学校との連携などを通して、心の教育を常に推進する。
担当	道徳部	

2 児童（生徒）の実態（「豊かな心の育成」にかかわる課題）

- ・物事に一生懸命に取り組んで、成就感を得たという経験が少ない。
- ・自分にはよいところがあるという自己肯定感が少しずつ育ってきたが、全体的にはまだ低い。
- ・社会のきまりを守ろうとする気持ちが低い。

3 「豊かな心の育成」に関する具体的取組

指針1 「道徳の時間」の充実

- ・全学級の「道徳の時間」の授業を家庭・地域に公開し、公開後の学級懇談会やアンケートを参考に子どもたちが、学んだことを実践する「道徳の時間」となるよう授業改善を図る。

指針2 体験学習の充実

- ・各教科や活動で、様々な体験を通して、他者とのかかわりや自己を見つめ、集団や社会の一員であることを実感しながら自尊感情を高め、課題解決学習を推進する。【視点3】

指針3 豊かな感性や上層の教育

- ・音楽集会、集会、朝会などでは自信をもって発表したり、人の話を聞いたりする態度を育てる。
- ・保護者ボランティアによる読み聞かせと朝読書タイムを毎週1回ずつ実施し、想像力を育てる。